

## 2022 年度 新入生調査の結果と年度間比較報告書

2022 年 9 月

IR 委員会/教育・学修支援センター

2022 年度データ回収状況(期間:4 月 6 日~4 月 13 日)

	登録者数 (人)	回答者数 (人)	2022 回答率 (%)	2021 回答率 (%)	2020 回答率 (%)	2019 回答率 (%)
日本語日本文学科	57	55	<b>96.5</b>	92.6	91.5	96.7
歴史文化学科	52	51	<b>98.1</b>	98.3	94.7	98.2
幼児教育専攻	53	51	<b>96.2</b>	98.6	95.5	100
学校教育専攻	59	54	<b>91.5</b>	100	100	100
特別支援教育専攻	30	30	<b>100</b>	100	100	100
人間社会学科	57	55	<b>96.5</b>	100	96.6	97.8
スポーツ健康学科	98	98	<b>100</b>	99.1	83.6	98.1
薬学科	120	117	<b>97.5</b>	100	95.7	98.5
合計	526	511	<b>97.1</b>	98.8	94.2	98.7

本調査は 2020 年度まで「新入生アンケート」という名称で実施していたが、2021 度より調査項目の一部修正・追加を行った上で「新入生調査」という名称に変更して実施している。回答率に関しては昨年度と同様に、前期授業開始前に行った新入生向け研修である「デジタルキャンパススタートアップセッション」にて一斉に回答を求めたため、97.1%という極めて高い水準を維持することができた。

以下は、全学共通の質問についての結果と考察である。表中の「連続」は 2020→2021→2022 年と連続して増加、あるいは減少した項目に、「増」あるいは「減」と表記した。なお、2019 年度の数値については新型コロナウイルス感染症流行前の参考値として併記している。

問 1 あなたが希望するコースはどこですか (※2 コースまで複数回答可)

### 【日本語日本文学科】

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
日本語教育コース	<b>10.9</b>	6.0	設問設定なし	
国語教育コース	<b>21.8</b>	28.0		
書道教育コース	<b>3.6</b>	4.0		
企画・編集コース	<b>16.4</b>	34.0		
図書館情報コース	<b>54.5</b>	—		
まだ決めてない	<b>12.7</b>	36.0		

## 【歴史文化学科】

### 《基幹コース》

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
歴史学コース	<b>70.6</b>	66.7	設問設定なし	
美術史学コース	<b>9.8</b>	19.3		
考古学コース	<b>23.5</b>	19.3		
まだ決めていない	<b>13.7</b>	19.3		

### 《選択コース》

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
博物館・美術館コース	<b>27.5</b>	42.1	設問設定なし	
社会科教育コース	<b>35.3</b>	42.1		
歴史観光コース	<b>15.7</b>	21.1		
まだ決めていない	<b>33.3</b>	14.0		

## 【幼児教育専攻】

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
遊び文化コース	<b>58.8</b>	57.35	設問設定なし	
自然教育コース	<b>21.6</b>	22.06		
子育て支援コース	<b>27.5</b>	22.06		
まだ決めていない	<b>23.5</b>	30.88		

## 【学校教育専攻】

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
小学校教諭コース	<b>53.7</b>	64.4	設問設定なし	
中学校・高等学校英語科教諭コース	<b>13.0</b>	13.7		
中学校・高等学校国語科教諭コース	<b>42.6</b>	31.5		
まだ決めてない	<b>0</b>	0		

**【人間社会学科】**

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
社会福祉コース	<b>23.6</b>	19.5	32.6	25.3
現代社会コース	<b>45.5</b>	37.8	31.4	39.6
心理コース	<b>36.4</b>	45.1	41.9	37.4
経営情報コース	<b>27.3</b>	14.6	26.7	22.0
まだ決めてない	<b>9.1</b>	11.0	4.7	6.6

**【考察】**

一部を除き、コース制を採用している学科・専攻において、入学時点での希望するコースを問う設問を置いた。これによって、短期的には入学年度ごとの新入生の特徴を、中長期的には高校生の志望する学問分野のトレンドの変遷を把握することが可能となり、コース決定のための情報提供の内容や方法の検討に役立てることができる他、入試広報戦略を立てる際の材料にもなり得る。

**問2 大阪大谷大学に入学して満足していますか（単一回答のみ）**

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
満足している	<b>42.5</b>	37.0	24.4	31.1	増
やや満足している	<b>37.6</b>	35.0	35.7	45.2	
どちらとも言えない	<b>18.4</b>	25.0	34.0	20.7	減
あまり満足していない	<b>1.0</b>	2.2	4.2	1.6	減
満足していない	<b>0.6</b>	0.7	1.5	1.3	減

**【考察】**

「満足している」と「やや満足している」を合わせた肯定的回答(満足群)は 80.1%であり、昨年度比+8.1%、一昨年度比+20.0%となった。一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた否定的回答(不満足群)は昨年度比-1.3%、一昨年度比-4.1%となった。また、どちらとも言えない(普通)は昨年度比-6.6%、一昨年度比-15.6%であった。昨年度と比較して満足群がやや増加し、不満足群が微減、どちらとも言えない(普通)がやや減少したという結果であった。中期的な視点で見ると、本学に入学したことで満足している学生、入学したことに納得している学生が増加傾向にあるといえる。

問3 本学を受験校に選んだ理由は何ですか（複数回答可）

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
理念・校風	7.8	7.7	5.8	3.7	増
教授や講師	8.6	9.4	8.1	7.3	
学びたい学科・専攻がある	73.4	72.2	77.0	63.7	
少人数教育	14.3	16.8	14.9	12.2	
資格・教採対策指導の充実	24.7	20.4	18.1	15.3	増
就職に強い	12.1	8.6	7.1	6.0	増
現場体験を多く積める	10.2	7.9	8.1	3.9	
資格・免許が取得できる	56.0	56.8	54.6	44.6	
他大学に入学できなかった	12.5	13.0	18.7	26.0	減
入学の難易度が自分にあう	19.8	17.2	20.7	16.2	
通学に便利	16.4	19.2	17.8	17.4	
人から勧められて	20.7	19.9	19.9	17.7	
クラブ活動に魅力	12.9	11.3	9.8	9.8	増
その他	0.8	2.1	2.6	1.5	減

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・この大学は、情報保証があつて、やりたいこともできる。また、先輩が入学していたからということもあります
- ・障害者へのサポート
- ・田舎だから
- ・高大連携プログラム

【考察】

昨年度は2年連続して増加した項目は7項目であったが、今年度も同じ7項目が引き続き増加した(2019年度の数值も比較に含めると3年連続で増加した)。また、「他大学に入学できなかった」というネガティブな選択理由(≒不本意入学)は4年連続で減少しており、本学を第一志望校として入学した学生が増加傾向にあるということが示された。

問4 本学に合格した後、進学を決定する際に不安に感じた点は何でしたか（複数回答可）

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
理念・校風が魅力的でない	1.8	1.9		
教授や講師が魅力的でない	0.2	0.5		
学びたい学科・専攻ではない	0.6	0.7		
少人数教育が充実していなさそう	0.8	0.2		
資格試験や教員採用試験の対策指導が充実していなさそう	1.4	1.4		
就職に強くなさそう	8.0	9.3		
インターンシップ等の現場体験を多く積みにくそう	0.4	1.2		
取得したい資格・免許がない	0.8	0.7		
誰も本学を勧めた人がいない	3.9	3.6		
入試の難易度が自分に適したものでない	2.0	2.2		
通学に不便	29.0	31.0		
クラブ活動が魅力的でない	3.9	4.1		
施設・設備が魅力的でない	5.9	9.3		
知名度・ブランド力がなさそう	12.1	14.9		
交友関係を築きにくそう	17.8	16.0		
特になし	44.4	41.7		
その他	1.8	1.5		

設問設定なし

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・将来奨学金を返済できるかどうか
- ・勉強追い着けるか不安
- ・授業に追いつくかどうか不安
- ・自宅から遠い
- ・連絡手段などが複雑
- ・学習
- ・家族がいない
- ・一人暮らし

【考察】

本項目は昨年度より、全ての学科・専攻に置いた設問である。進学決定時の不安として特に割合が高かったのは昨年度と同様に「通学に不便」と「交友関係を築きにくそう」であった。他の項目については大きな変化は見られず、微減している項目が過半数である。

問5 入学前教育に取り組むことにより、本学への入学意欲が高まりましたか

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
とても高まった	18.6	13.6	設問設定なし	
やや高まった	41.1	39.3		
変わらない	36.6	41.9		
やや低下した	1.2	1.5		
とても低下した	0.2	0.9		
取り組んでいない	2.3	2.9		

問6 入学前教育の難易度についてどのように感じましたか

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
簡単すぎた	1.6	2.6	設問設定なし	
やや簡単だった	9.6	9.6		
ちょうどよかった	56.6	53.2		
やや難しかった	24.5	24.7		
難しすぎた	3.7	5.3		
取り組んでいない	4.1	4.6		

問7 入学前教育についてご意見やご要望があればお聞かせください（自由記述）（※原文ママ）

※特別支援教育専攻は回答者なし

【日本語日本文学科】

- 単位をしっかりと取れるか不安です。
- もうすこし休憩を組み込んでもいい。

【歴史文化学科】

- 疲れました。
- 課題が提示されるのが遅く、十分に取組みなかつたと思う。

【幼児教育専攻】

- 幼児教育系の課題なのがあったけど、英語の課題なども出してほしかったです。

【学校教育専攻】

- テキスト配布。
- 自分で冊子を購入しなければいけないのが不満。

### 【人間社会学科】

- 記述課題を縦書きで書いてしまった。

### 【スポーツ健康学科】

- 説明をもう少し詳しくしてほしい。
- アクティブアカデミーのパスワードの変更の仕方がわからない。

### 【薬学科】

- もっと早く課題を届けてほしかった。
- 高校で学んだことの復習になりました。
- 履修していない科目についていけるか不安です
- もう少し難易度を上げるべきだと思います。
- 生物や物理など取り組んでないものが難しかった。

### 【考察】

問 5、及び問 6 は本年度より全ての学科・専攻に置いた入学前教育に関する項目である。本学では全ての学科・専攻において入学試験合格者に入学前教育を課している。入学前教育の目的は主に、高校から大学の学びへのスムーズな移行や、入学への意欲を高め入学辞退や入学直後の退学を防止することである。

入学前教育に取り組むことによる入学意欲の変化については「とても高まった」及び「やや高まった」を合わせた肯定的回答(上昇群)が 59.7%であり、昨年度より 6.8%増加した。「変わらない」と回答したのは 36.6%で昨年度より 5.3%の減少、「やや低下した」及び「とても低下した」を合わせた否定的回答(下降群)は 1.4%で昨年度より 1%減少した。

入学前教育の難易度については、「簡単だった」及び「やや簡単だった」を合わせた回答(平易群)は 11.2%であり昨年度より 1%減少した。「ちょうどよかった」と回答したのは 56.6%で 3.4%の増加、「やや難しかった」及び「とても難しかった」を合わせた回答(難解群)は 28.2%であり昨年度より 1.8%減少した。「取り組んでいない」と回答した学生は 4.1%で、昨年度より 0.5%減少した。

問 7 は入学前教育についての意見や要望を自由記述の形式で聴いたものである。自由記述の記入数は昨年度より 9%減少した。また、入学前教育ではなく、本調査を実施した「デジタルキャンパススタートアップセッション」(授業前研修)への意見や要望と見られる記述が一部に見られる。

問 8 学生生活の中で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか（複数回答可）

※「就職活動」は 2022 年度より追加した項目である

	割合 (%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
資格・免許の取得	<b>78.7</b>	78.2	76.8	77.2	増
(教採・公務員・国試などに) 合格するための勉強	<b>54.2</b>	60.4	59.0	52.8	
専門分野の知識・理解	<b>52.1</b>	50.4	51.2	40.8	
幅広い教養	<b>36.2</b>	35.5	38.2	26.6	
人間関係を築く	<b>50.1</b>	45.8	40.0	30.1	増
部活・サークル活動	<b>37.8</b>	38.4	33.0	36.8	
語学の習得	<b>16.6</b>	11.0	14.6	10.4	
趣味やアルバイト	<b>43.6</b>	47.2	34.2	35.4	
ボランティア	<b>12.5</b>	14.4	12.6	17.6	
インターンシップなど	<b>21.1</b>	17.3	16.0	9.1	増
就職活動	<b>23.5</b>	—	—	—	
海外留学・研修	<b>4.7</b>	4.5	5.1	5.1	
その他	<b>0.2</b>	0.9	0.1	0.3	

【その他の内訳】(原文ママ)

※記入なし

【考察】

本設問では「資格・免許の取得」「人間関係を築く」「インターンシップなど」という 3 つの項目が 2 年連続で増加した。このうち中でも、「人間関係を築く」と「インターンシップなど」は 3 年連続且つ大きく上昇している。

問9 取得を目指している資格や検定はありますか（複数回答可）

【日本語日本文学科】

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
中学教員免許(国語)	23.6	24.0	設問設定なし	
高校教員免許(国語)	27.3	26.0		
高校教員免許(書道)	3.6	4.0		
図書館司書資格	60	62.0		
学校図書館司書教諭資格	14.5	16.0		
学校司書資格	25.5	18.0		
社会教育主事任用資格	0	2.0		
社会福祉主事任用資格	0	2.0		
学芸員資格	5.5	8.0		
日本語教師資格	3.6	—		
英検・TOEIC	12.7	12.0		
TOEFL・IELTS	0	4.0		
特にない	10.9	6.0		
その他	3.6	8.0		

※「日本語教師資格」は 2022 年度より追加した選択肢である。

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・漢検
- ・ほかにも取ろうかどうか迷っているものもある

【歴史文化学科】

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
中学教員免許(社会)	31.4	38.6	設問設定なし	
高校教員免許(地理歴史)	37.3	36.8		
図書館司書資格	25.5	19.3		
学校図書館司書教諭資格	3.9	3.5		
学校司書資格	2.0	1.8		
社会教育主事任用資格	2.0	0		
社会福祉主事任用資格	0	0		
学芸員資格	39.2	38.6		
英検・TOEIC	0	8.8		
TOEFL・IELTS	0	3.5		
特にない	13.7	7.0		
その他	2.0	3.5		

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・漢字検定

**【幼児教育専攻】**

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
幼稚園教員免許	96.1	98.5	設 問 設 定 な し	
保育士資格	96.1	94.1		
小学校教員免許	39.2	55.9		
特別支援学校教員免許	9.8	4.4		
子ども発達支援士	11.8	—		
図書館司書資格	7.8	2.9		
学校図書館司書教諭資格	2.0	1.5		
学校司書資格	2.0	0		
社会教育主事任用資格	0	0		
社会福祉主事任用資格	0	0		
学芸員資格	0	0		
英検	21.6	14.7		
TOEIC	7.8			
TOEFL	0	0		
IELTS	0			
特になし	0	0		
その他	2.0	0		

※「子ども発達支援士」は 2022 年度より追加した選択肢である。また、2021 年度は「英検・TOEIC」、「TOEFL・IELTS」という選択肢であった。

**【その他の内訳】(原文ママ)**

- ・栄養系の資格

**【学校教育専攻】**

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
小学校教員免許	<b>57.4</b>	71.2	設問設定なし	
中学校教員免許(国語)	<b>42.6</b>	35.6		
中学校教員免許(英語)	<b>16.7</b>	13.7		
高校教員免許(国語)	<b>37.0</b>	32.9		
高校教員免許(英語)	<b>13.0</b>	11.0		
特別支援学校教員免許	<b>48.1</b>	32.9		
幼稚園教員免許	<b>0</b>	13.7		
図書館司書資格	<b>7.4</b>	8.2		
学校図書館司書教諭資格	<b>3.7</b>	4.1		
学校司書資格	<b>7.4</b>	6.8		
社会教育主事任用資格	<b>1.9</b>	1.4		
社会福祉主事任用資格	<b>0</b>	1.4		
学芸員資格	<b>1.9</b>	1.4		
英検	<b>64.8</b>	20.5		
TOEIC	<b>24.1</b>			
TOEFL	<b>0</b>	2.7		
IELTS	<b>0</b>			
漢検	<b>24.1</b>	—		
特になし	<b>1.9</b>	0		
その他	<b>0</b>	0		

※「漢検」は 2022 年度より追加した選択肢である。また、2021 年度は「英検・TOEIC」、「TOEFL・IELTS」という選択肢であった。

**【特別支援教育専攻】**

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
特別支援学校教員免許(知的障害・肢体不自由・病弱)	<b>93.3</b>	95.5	設 問 設 定 な し	
小学校教員免許	<b>80</b>	81.8		
中学校教員免許(国語)	<b>13.3</b>	4.5		
中学校教員免許(英語)	<b>0</b>	0		
高校教員免許(国語)	<b>16.7</b>	4.5		
高校教員免許(英語)	<b>0</b>	0		
幼稚園教員免許	<b>26.7</b>	40.9		
図書館司書資格	<b>6.7</b>	0		
学校図書館司書教諭資格	<b>3.3</b>	0		
学校司書資格	<b>3.3</b>	4.5		
社会教育主事任用資格	<b>0</b>	0		
社会福祉主事任用資格	<b>0</b>	0		
学芸員資格	<b>0</b>	0		
英検	<b>20</b>	4.5		
TOEIC	<b>6.7</b>			
TOEFL	<b>0</b>	0		
IELTS	<b>0</b>			
特になし	<b>3.3</b>	4.5		
その他	<b>0</b>	0		

※2021年度は「英検・TOEIC」、「TOEFL・IELTS」という選択肢であった。

**【人間社会学科】**

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
中学教員免許(社会)	10.9	18.3	14.0	16.5	
高校教員免許(公民)	14.5	11.0	12.8	13.2	
高校教員免許(福祉)	3.6	4.9	3.5	5.5	
公認心理師	18.2	20.7	25.6	18.7	減
社会福祉士	10.9	15.9	29.1	24.2	減
スクールソーシャルワーカー	3.6	7.3	10.5	—	減
認定心理士	14.5	28.0	16.3	17.6	
認定心理士(心理調査)	9.1	17.1	10.5	12.1	
カウンセリング実務士	5.5	14.6	8.1	14.3	
英検	10.9	23.2	—	—	
TOEIC	16.4		12.8	23.1	
TOEFL	1.8	2.4	—	—	
IELTS	1.8		—	—	
日商簿記	20	14.6	18.6	27.5	
FP 技能士	7.3	3.7	1.2	5.5	増
医療管理秘書士	1.8	1.2	2.3	4.4	
保健医療ソーシャルワーカー	1.8	2.4	2.3	5.5	
図書館司書資格	3.6	4.9	3.5	7.7	
学校図書館司書教諭資格	0	3.7	0	3.3	
学校司書資格	0	4.9	0	2.2	
学芸員	1.8	2.4	1.2	2.2	
社会教育主事任用資格	0	1.2	0	3.3	
社会福祉主事任用資格	0	1.2	7.0	6.6	減
公認スポーツ指導者資格	0	6.1	1.2	2.2	
初級障がい者スポーツ指導員	0	0	0	—	
特にない	21.8	20.7	11.6	7.7	増
その他	0	3.7	2.3	6.6	

※「スクールソーシャルワーカー」「初級障がい者スポーツ指導員」は 2020 年度より追加した項目である。なお、2021 年度は「英検・TOEIC」という項目であった(2019 年度、2020 年度は「TOEIC」のみ設置)。また、「TOEFL・IELTS」は 2021 年度に追加した選択肢であり、2022 年度より、それぞれ独立の項目とした。

【スポーツ健康学科】

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
中学校教員免許(保健体育)	45.9	54.2	設 問 設 定 な し	
高校教員免許(保健体育)	53.1	66.4		
公認スポーツ指導者・競技別指導者	23.5	31.8		
初級障がい者スポーツ指導員	6.1	1.9		
健康運動指導士・健康運動実践指導者	17.3	18.7		
トレーナー資格 CSCS(認定ストレングス&コンディショニング スペシャリスト)	38.8	31.8		
アシスタントマネジャー	9.2	8.4		
フードスペシャリスト資格	5.1	12.1		
専門フードスペシャリスト資格	3.1	3.7		
医療管理秘書士	1.0	2.8		
保健医療ソーシャルワーカー	0	5.6		
図書館司書資格	2.0	0.9		
学校図書館司書教諭資格	2.0	0		
学校司書資格	2.0	0.9		
学芸員	2.0	0		
社会教育主事任用資格	1.0	0		
社会福祉主事任用資格	0	0		
英検	3.1	9.3		
TOEIC	3.1			
TOEFL	3.1	2.8		
IELTS	1.0			
特になし	7.1	6.5		
その他	2.0	2.8		

※2021 年度は「英検・TOEIC」、「TOEFL・IELTS」という選択肢であった。

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・ジュニア指導
- ・消防士

**【薬学科】**

	割合 (%)			
	2022	2021	2020	2019
薬剤師国家試験受験資格	96.6	87.1	設問設定なし	
健康食品管理士認定試験受験資格	13.7	—		
NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格	15.4	—		
英検	19.7	29.0		
TOEIC	25.6			
TOEFL	7.7	6.5		
IELTS	0.9			
特になし	1.7	4.0		
その他(下記 BOX に記入してください)	1.7	4.0		

※「健康食品管理士認定試験受験資格」、「NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格」は 2022 年度より追加した選択肢である。また、2021 年度は「英検・TOEIC」、「TOEFL・IELTS」という選択肢であった。

**【その他の内訳】(原文ママ)**

- ・危険物取扱者
- ・アロマ系の資格

**【考察】**

取得を目指す資格や検定について聞く設問は一昨年度まで人間社会学科のみに置いていたが、昨年度より全ての学科・専攻に置くこととした。来年度より人間社会学科と同様に 3 年間の中期的な変化を確認することが可能となる。

問 10-1 今後、学生生活を送るうえで不安がありますか（複数回答可）

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
授業(勉強)	80.0	76.8	84.5	63.7	
就職	34.1	34.1	39.1	43.0	
教員・公務員試験対策	29.4	26.1	33.7	34.5	
資格・免許取得	53.4	50.1	55.1	49.3	
教員	4.5	5.1	6.4	4.6	減
友人(先輩)	38.2	37.2	39.1	17.6	
部活・サークル	18.2	20.9	20.9	14.1	
アルバイト	21.5	23.2	13.3	13.4	
通学	16.8	17.3	12.0	10.6	
パソコンの活用	31.9	26.8	26.8	20.5	
学費	23.3	20.4	19.5	19.2	増
新生活環境への適応	30.9	32.6	34.2	14.1	減
英語(外国語)	31.3	28.5	30.5	23.7	
特にない	3.5	6.3	2.8	6.4	
その他	0.8	0.9	1.4	0.3	減

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・一人暮らし(※他2名)
- ・体調面
- ・体調管理
- ・持ち物、提出物

【考察】

2年以上連続で不安が減ったのは、15項目中(「その他」を含む)3項目であった。このうち「新生活環境への対応」は、2020年度から見て3年連続での減少となった。一方で、「学費」については3年連続で増加傾向が続いている。

問 10-2 学生生活の中でも「新型コロナウイルスが原因となって生じる不安」に限定して特に不安を感じる項目を次の中からお選びください（3 つまで選択可）

	割合(%)			
	2022	2021	2020	2019
大学内での感染	36.4	41.3	設問設定なし	
登下校での感染	24.3	33.4		
オンライン授業の受講環境	24.7	28.5		
授業外の諸活動(部活やサークル、ボランティアなど)の制約	9.8	11.8		
交友関係の形成	21.7	22.0		
就職活動への影響	13.9	15.6		
アルバイト	7.4	11.7		
学費負担	12.7	10.1		
大学以外の生活環境	8.8	7.5		
特にない	28.0	22.6		
その他	0.4	0.2		

問 10-3 上記(問 10-2)の回答に関し、不安を感じる具体的な状況があれば詳しく教えてください(自由記述)(※原文ママ)

※特別支援教育専攻及びスポーツ健康学科は回答者なし

**【日本語日本文学科】**

- 家族に初期疾患をもった人がいるため、自分が感染しウイルスを家に持ち込むこととなることが不安。

**【歴史文化学科】**

- JR 線が満員電車であること

**【幼児教育専攻】**

- 昼食などでマスクを外すことでリスクがたかくなる。

**【学校教育専攻】**

- 通学中の電車。
- コロナにかかる。
- 本来できたはずのことがコロナにより、行えなかったり、やり方が変わってしまうのでは・・・と感じる。
- 大学の対面授業が減る。

**【人間社会学科】**

- もし感染した後、復帰後の授業に追いつけるかが不安。

- コロナによる活動の停止。

### 【薬学科】

- もし、新型コロナウイルスにかかり授業に参加できなくなったとき、回復後にちゃんと授業についていけるかが不安。
- 電車通学で満員電車に乗ることが多いので、その時の感染。
- 祖母と住んでいるので、コロナの感染率は減らしたい。
- 5年次ではアルバイトができないこと。

### 【考察】

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行に関する不安についての設問を全ての学科・専攻に置いた。多くの項目で昨年度より減少し、「特にない」と回答した学生は増加している。また、自由記述の記入数は昨年度より32減少した。しかし減少したとはいえ、「大学内での感染」については未だ約4割の学生が懸念している点には留意が必要である。加えて、「学費負担」「大学以外の生活環境」については昨年度よりも不安が増加していることが示された。

なお、本項目を来年度以降も継続して設置するかについては、今後の感染状況や社会情勢を鑑み検討する。

問 11 卒業後どのような進路を考えていますか（複数回答可）

【日本語日本文学科】\*

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
学校教員(中学校・高等学校)	21.8	26.0	27.8	25.9	減
図書館司書	47.3	44.0	29.6	19.0	増
博物館・美術館学芸員	1.8	6.0	1.9	0.0	
公務員	16.4	14.0	1.9	3.4	増
一般企業・自営業	30.9	44.0	5.6	20.7	
大学院	1.8	0	1.9	0	
まだ決めていない	21.8	30.0	29.6	24.1	
その他	0	0	1.9	6.9	

※日本語日本文学科は2020年度までは単一回答のみ許可、2021年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に留意する必要がある。

【歴史文化学科】

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
学校教員(中学校・高等学校)	37.3	47.4	41.1	35.6	
図書館司書	15.7	12.3	26.8	27.1	
博物館・美術館学芸員	19.6	26.3	30.4	32.2	減
公務員	11.8	15.8	26.8	16.9	減
一般企業・自営業	19.6	26.3	30.4	20.3	減
大学院	2.0	1.8	0	0	増
まだ決めていない	25.5	14.0	21.4	30.5	
その他	0	1.8	0	0	

【その他の内訳】(原文ママ)

- ・専門学校に進学

**【幼児教育専攻】**

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
保育職(幼稚園教諭・保育園)	96.1	95.6	85.0	86.6	増
小学校教諭	29.4	42.6	41.1	47.1	
中学校教諭(国語)	0	0	2.8	2.0	
中学校教諭(英語)	0	0	2.8	1.0	
高等学校教諭(国語)	0	0	1.9	1.0	
高等学校教諭(英語)	0	0	4.7	1.0	
特別支援学校教諭	9.8	0	—	—	
大学院・専攻科	0	0	2.8	1.0	
一般企業、公務員、自営業	15.7	20.6	22.4	15.4	減
その他	5.9	1.5	—	—	

※2020年、2019年は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

2020年、2019年は「特別支援学校教諭」のデータを取得していない。

「その他」は2021年より設定した選択肢である。

**【その他の内訳】(原文ママ)**

- ・図書館司書
- ・児童養護施設
- ・自営業

**【学校教育専攻】**

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
保育職(幼稚園教諭・保育園)	0	9.6	13.4	15.9	減
小学校教諭	50	64.4	76.4	73.4	減
中学校教諭(国語)	37.0	27.4	47.1	40.5	
中学校教諭(英語)	14.8	11.0	25.8	22.4	
高等学校教諭(国語)	24.1	23.3	38.2	34.1	
高等学校教諭(英語)	9.3	6.8	19.1	19.1	
特別支援学校教諭	7.4	21.9	22.4	31.9	減
大学院・専攻科	0	1.4	5.6	6.3	減
一般企業、公務員、自営業	7.4	9.6	21.3	13.9	減
その他	0	2.7	—	—	

※2020年、2019年は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

「その他」は2021年より設定した選択肢である。

**【特別支援教育専攻】**

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
保育職(幼稚園教諭・保育園)	10	13.6	20.0	25.0	減
小学校教諭	53.3	54.6	77.2	80.6	減
中学校教諭(国語)	10	4.6	5.8	5.6	
中学校教諭(英語)	0	0	0	5.6	
高等学校教諭(国語)	10	4.6	5.8	5.6	
高等学校教諭(英語)	0	0	0	5.6	
特別支援学校教諭	83.3	86.4	100	97.3	減
大学院・専攻科	0	0	5.8	5.6	
一般企業、公務員、自営業	6.7	13.6	22.8	11.1	減
その他	3.3	0.0	—	—	

※2020年、2019年は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

「その他」は2021年より設定した選択肢である。

**【その他の内訳】(原文ママ)**

- ・言語聴覚士になるための勉強

**【人間社会学科】**

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
心理専門職	10.9	15.9	24.4	16.5	減
公務員	34.5	28.0	23.3	36.3	増
教員	21.8	20.7	15.1	17.6	増
大学院進学	3.6	4.9	1.2	3.3	
社会福祉専門職	9.1	4.9	7.0	19.8	
金融企業	7.3	2.4	10.5	12.1	
情報関連企業	10.9	8.5	25.6	6.6	
その他民間企業	20	13.4	19.8	22.0	
自営業	5.5	2.4	3.5	2.2	
まだ考えていない	29.1	36.6	26.7	22.0	
その他	0	1.2	1.2	3.3	

### 【スポーツ健康学科】

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
学校教員(中学・高校「保健体育」)	51.0	66.4	47.8	36.3	
スポーツ関連企業	50.0	54.2	22.8	33.3	
一般企業・自営業	12.2	9.3	3.3	3.9	増
公務員	9.2	9.3	3.3	4.9	
大学院	0	0.9	1.1	0	減
まだ決めていない	22.4	12.1	18.5	21.6	
その他	1.0	1.9	3.3	0	減

※スポーツ健康学科は2020年度までは単一回答のみ許可、2021年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に留意する必要がある。

#### 【その他の内訳】(原文ママ)

・クラブチームコーチ

### 【薬学科】

	割合(%)				連続
	2022	2021	2020	2019	
病院	49.6	54.0	34.1	39.7	
薬局(処方せん調剤)	59.0	69.4	24.4	29.8	
ドラッグストア(医薬品などの販売)	40.2	36.3	2.2	3.8	増
製薬企業営業(MRなど)	12.0	12.1	1.5	3.8	
製薬企業研究開発	13.7	17.7	8.1	5.3	
公務員(保健所など)	6.0	4.0	1.5	0.8	増
大学院進学	8.5	4.0	0	1.5	増
まだ決めていない	19.7	16.1	27.4	14.5	
その他	0.9	1.6	0.7	0.8	

\*薬学科は2020年度までは単一回答のみ許可、2021年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に留意する必要がある。

#### 【その他の内訳】(原文ママ)

・動物関係

### 【総括】

2022年度の新入生調査の総括として、「本学の校風や理念に共感し、学びたいことや目的意識、目標を明確に持ち、幅広い人間関係を築きつつ、大学卒業後の進路を視野に入れた学修や活動に力を入れて取り組みたい」と考える新入生が多いことがうかがえる。また、入学への満足度についても「満足している学生が多数である」と総括した。これは2021年度の総括をほぼ踏襲しており、数値を見ても多くの項目で大学として好ましい結果が続いている、あるいは改善しつつあると言える。

本調査は2020年度より新設した項目が多く、表中で空白となっている箇所が散見されたが、来年度より、ほぼすべてのデータが揃う予定である。来年度からは、より細やかで妥当性のある分析・考察を行いたい。

以上